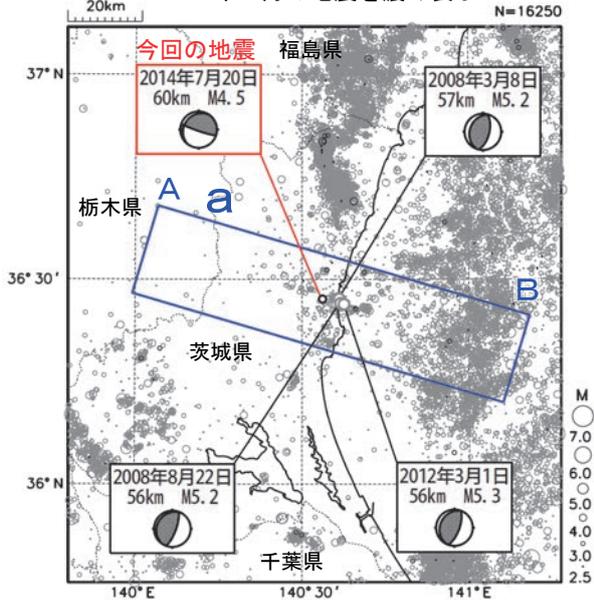
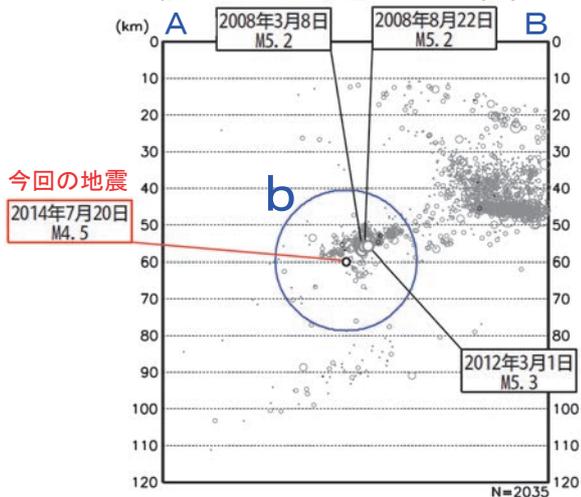


7 月 20 日 茨城県北部の地震

震央分布図
 (2002 年 10 月 1 日～2014 年 7 月 31 日、
 深さ 0～120km、 $M \geq 2.5$)
 2014 年 7 月の地震を濃く表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

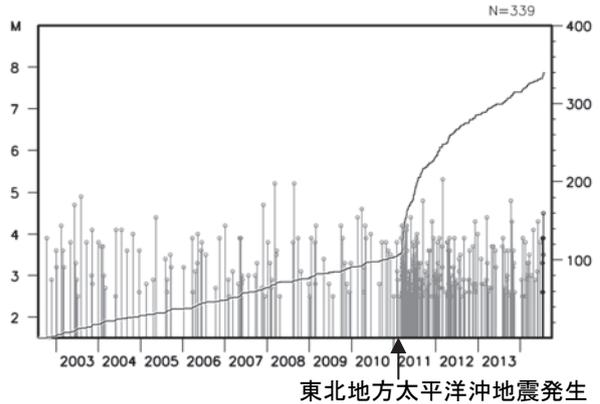


2014 年 7 月 20 日 10 時 25 分に茨城県北部の深さ 60km で M4.5 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構が南北方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

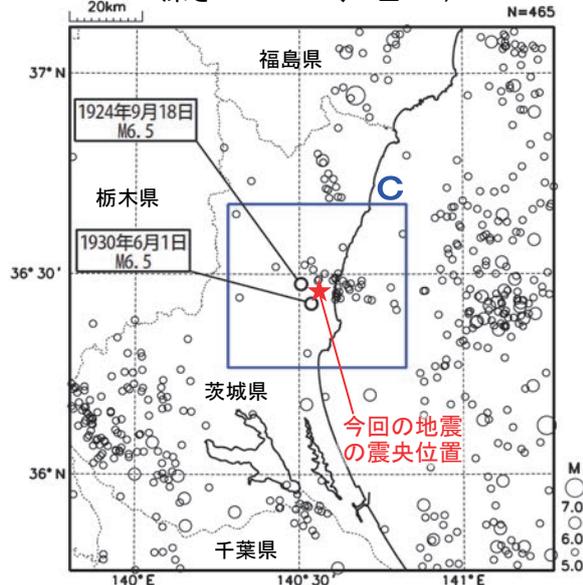
2002 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M4.0 以上の地震がしばしば発生している。「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、活動がより活発になっており、2012 年 3 月 1 日には M5.3 の地震 (最大震度 5 弱) が発生している。なお、領域 b 内の地震の多くは、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M5.0 以上の地震がしばしば発生している。1930 年 6 月 1 日の M6.5 の地震 (最大震度 5) では、がけ崩れ、煙突倒壊などの被害を生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2014 年 7 月 31 日、
 深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図及び回数積算図

